Ⅰ　多摩市の図書館

１　令和６年度の多摩市立図書館

⑴主なできごと

・中央図書館の開館から１年　来館者数が 100 万人を突破

多摩市立中央図書館は、令和６年７月１日に開館から１年を迎え、８月 24 日には、来館者数が 100 万人を突破しました。当日は記念の式典を行い、市長からの挨拶やくす玉引き、100 万人目に来館された方への花束と記念品贈呈等を実施しました。式典終了後は、来館者にオリジナルプリントクッキーを 300 枚配布しました。７月から９月にかけて、開館１周年記念イベントとして講演会などのほか、市民協働でイベントを実施しました。

・第二次多摩市読書活動振興計画の検討開始

令和７年３月末で「多摩市読書活動振興計画」、「第三次多摩市子どもの読書活動推進計画」が終了することから、２つの計画を統合した「第二次多摩市読書活動振興計画」の策定に向け、検討を開始しました。

・本のまちプロジェクト始動

多摩市内の書店（丸善多摩センター店、啓文堂書店多摩センター店、くまざわ書店桜ヶ丘店、くまざわ書店永山店）と図書館（中央・関戸・永山）の合同企画「本のまちプロジェクト」がスタートし、様々なイベントや企画展示を実施しました。

・図書館第Ｖ期コンピュータシステムの機器の更新

平成 30 年に導入した図書館システムの機器の更新を６月に実施しました。

・図書館活動室利用にあたってのキャッシュレス決済の導入

10 月に中央図書館、関戸図書館の活動室使用料の支払にキャッシュレス決済を導入しました。

⑵主な統計データ

区　　分	令和５年度	令和６年度	増　減	増減割合
蔵書数（点）	816,021	824,285	8,264	1.0%
資料購入費（円）	84,594,682	58,915,821	△25,678,861	△30.4%
個人貸出点数（点）	1,607,207	1,606,778	△429	0.0%
多摩市の人口（人）	147,751	148,340	589	0.4%
市民1人あたりの貸出点数（点）	10.9	10.8	△0.1	△0.9%
登録者数（人）	53,833	58,639	4,806	8.9%
予約件数（件）	491,144	507,962	16,818	3.4%
団体貸出冊数（冊）	18,704	19,530	826	4.4%

※蔵書数、登録者数は令和６年度末現在の数値。
※人口：令和６年度は令和７年４月１日現在、令和５年度人口は令和６年４月１日現在
※登録者数について：令和７年３月に、「利用者データメンテナンス」（利用者カードによる貸出及び予約（電子図書館を含む）が２年以上行われていない利用者登録を利用停止状態にすること）を行った。

⑶ 令和６年度　主な事業

５つの運営方針に基づき重点事項を決め、新規・レベルアップの事業・取り組みの年間計画を立て、継続して実施しています。

運営方針１　だれもが使える図書館

【実施内容】

〇乳幼児を連れた保護者がより利用しやすい図書館へ

・中央図書館の２階を会話しながら読書を楽しむことができる広場系開架と位置付けるとともに親子で利用しやすいよう、児童書と暮らしに身近な分野の一般書やCDなどの視聴覚資料を近くに配置するなどの工夫をしています。

〇若年世代（10代後半から20代）の利用を促進する

・中央図書館に様々なタイプの閲覧席のほか、グループ学習ができるラーニングコモンズやグループ研究室を設け、ラーニングコモンズ付近にはティーンズ向けの資料を配置しています。

・関戸図書館、永山図書館、東寺方図書館では、中央図書館に参考図書や新聞縮刷版を移すことにより空いた書架を活用して、ティーンズ向けのコーナーを設けて利用の促進を図っています。

〇だれもが図書館を利用できるよう、高齢者や障がい者、外国籍の方等へのサービスに努める

・英語多読など外国語学習資料について電子書籍も含めた資料の充実を図るとともに、所蔵する外国語資料や日本語学習資料について紹介する記事を市の外国人向け広報紙に掲載しています。

・障がい者や高齢者など配慮が必要な利用者のための専用席や優先席を設けています。

運営方針２　子どもの読書環境の整備

【実施内容】

〇第三次多摩市子どもの読書活動推進計画の推進

・令和５年度アクションプランの振り返りを実施し、最終年度となる令和６年度は、前年度の取り組みをベースに各図書館、関係課、市立小中学校において、各施策の計画的な推進を行いました。

・令和２年度から順次改訂を進めてきた小学生向けブックリスト「よんでみよう！」について、令和５年度に行った６年生の改訂版を令和６年度から配布開始しました。

・第16回子ども読書まつり《ほんともフェスタ》を７～８月と３月に分けて行い、７月には、中央図書館開館１周年記念イベントのひとつとして講演会を開催しました。

〇支援の必要な子どもたち向けの資料の利用を促進する

・だれもがいつでも手に取れるよう、全館にLLブック、マルチメディアデイジー図書等を集めた「りんごの棚」を設置し充実させるとともに、おもに小中高校生向けに発行している「多摩市立図書館ニュース」に記事を掲載してPRを行いました。

運営方針３　市民や地域に役立つ図書館

【実施内容】

〇読書活動に取り組む団体がより利用しやすい図書館へ

・市内小中学校への支援として行っている「調べ学習」の本を選定しています。また、施設の運搬

の負担を軽減し、利便性を高めるため市内の学童クラブ、児童館、幼稚園、保育園を対象とした「セット貸出」を継続するとともに、令和６年度は、「セット貸出」の運用方法の見直しと「セレクト貸出」を新たなサービスとして開始しました。

〇イベントや展示を実施し、新たな本との出会いを提供する

・新たな本との出会いの場の提供など読書活動振興のための取り組みとして、書庫やバックヤードの見学やビブリオバトルなどのイベントを開催し、年末年始には本の福袋やおたのしみ袋を実施しました。

・近隣の大学と連携し学生の作品と一緒に本の展示を行ったほか、教諭や学生のおすすめ本の展示や近隣の高校と連携して高校生のおすすめ本を展示しました。

運営方針４　しらべるを支え、つながる図書館

【実施内容】

〇地域課題に合わせた企画展示を庁内各課等と連携して実施する

・各課から募集したテーマ（行政課題）についての企画展示を実施しています。令和６年度は 20 課から希望があった 44 のテーマで企画展示を行いました。

〇地域や個人の課題を解決するため、レファレンスサービスの充実を図る

・図書館ホームページからＷｅｂレファレンスとして令和６年度は 15 件受け付けました。

・国立国会図書館のレファレンス協同データベースにレファレンス事例を公開しました。

運営方針５　弾力的な管理・運営

【実施内容】

〇第二次読書活動振興計画の検討開始

・令和７年３月末で「多摩市読書活動振興計画」、「第三次多摩市子どもの読書活動推進計画」が終了することから、２つの計画を統合した「第二次読書活動振興計画」の策定に向け、第二次多摩市読書活動振興計画策定委員会及び第二次多摩市読書活動振興計画有識者会議を設置し、策定委員会は６回、有識者会議は４回、開催し、検討しました。また並行してアンケートの実施や利用者懇談会、市民意見交換会を開催しました。

〇図書館システム機器の入れ替え・Wi-fi の整備

・図書館システムをより安定的に運用するために、図書館システム機器の入れ替えを行いました。

・関戸図書館、永山図書館に Wi-fi 通信環境を整備しました。

〇市民協働イベントの募集・実施

・市民とともに図書館の魅力を高めていくことを目指し、ボランティアの養成や企画立案について学ぶ連続講座を令和５年度末に実施しました。講座終了後イベント企画を募集して、４月のイベント企画決定会議にて市民とともに実施するイベントを決定し、７月～12 月に８件のイベントを実施しました。